

医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”

2014 キックオフセミナー

— 行動目標の実現をめざして —

目的

医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”がめざす9つの目標を実現するために、目標ごとの推奨対策の概要と施設内での改善の進め方について専門家が説明し、対策実践に当たっての課題や疑問に関する個別相談に応じます。一般社団法人医療安全全国共同行動および医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”の詳細はホームページをご覧ください。<http://kyodokodo.jp/>

日時

2014年 **6月28日(土)** 9:30~21:00

2014年 **6月29日(日)** 8:30~16:00

会場

国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

参加費

一般 25,000円 (食事4回分を含む)

共同行動ねっとフォーラム会員

23,000円 (食事4回分を含む)

◆参加者にセミナー受講証明書を発行いたします。

宿泊情報

28日はイブニング・セッションを予定していますので、会場内の宿泊施設をご利用いただくことをお勧め致します。お申し込み時に下記から選択してください。(室数に限りがあるため早めにお申込みください。)

(A) A棟 3200円：個室。10人~20人のグループ利用向けユニット型

*ユニット内に談話コーナー、浴室(シャワー)・トイレ・洗面所付

(D) D棟 5100円：個室。各室ともバス、トイレ、電話付

(X) センターの宿泊施設を利用しない。

お申し込みは共同行動ホームページから

<http://kyodokodo.jp/>

【主催】

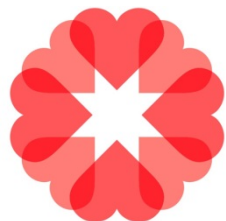
一般社団法人 **医療安全全国共同行動**

〒113-0033 東京都文京区本郷2-29-1渡辺ビル2階

TEL:03-6240-0893 FAX 03-6240-0894

E-mail : secretariatpartners@kyodokodo.jp

ホームページ : <http://kyodokodo.jp/>



プログラム

【キックオフセミナーの内容】

- 9つの行動目標と推奨対策の説明
- 目標実現に向けた施設内プロジェクトの計画立案と進め方（参考）
- 目標ごとの相談コーナー

【開会挨拶】 高久史磨（（一社）医療安全全国共同行動議長、日本医学会会長）

【講師陣】

■ 医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”の目的と活動

小泉俊三（（一社）医療安全全国共同行動企画委員会委員長・技術支援部会長）

■ セミナーのオリエンテーション

保田知生（（一社）医療安全全国共同行動企画委員会委員）

■ 目標実現のためのプロジェクトの計画立案と進め方

上原鳴夫（（一社）医療安全全国共同行動専務理事・医療のTQM推進協議会理事長）

井上則雄（竹中工務店大阪本店企画管理グループ）

■ 行動目標と推奨対策の説明

目標S. 安全な手術-WHO指針の実践：西脇公俊（名古屋大学医学部麻酔科）

目標1. 危険薬の誤投与防止：齋藤泰紀（仙台医療センター呼吸器外科）

目標2. 周術期肺塞栓症の予防

保田知生（近畿大学医学部外科,附属病院安全管理部）

目標3. 危険手技の安全な実施

(a) 経鼻栄養チューブ挿入時の位置確認の徹底

山元恵子（富山福祉短期大学看護学科・春日部市立病院）

(b) 中心静脈カテーテル穿刺挿入手技に関する安全指針の策定と順守

徳嶺讓芳（誠馨会千葉メディカルセンター麻酔科）

目標4. 医療関連感染症の防止

切替照雄（国立国際医療研究センター研究所感染症制御研究部）

森那美子（国立看護大学校看護学部感染看護学）

目標5. 医療機器の安全な操作と管理

(a) 輸液ポンプ・シリンジポンプの安全管理

高木政雄（湘南藤沢徳洲会病院,（公社）日本臨床工学会）

(b) 医療機器の安全な操作と管理－人工呼吸器の安全管理

佐藤景二（静岡市立静岡病院医療技術部,（公社）日本臨床工学技士会）

須東光江（東北大学病院重症病棟部,（一社）日本集中治療医学会）

目標6. 急変時の迅速対応

高橋英夫（名古屋大学医学部救急・集中治療医学）

目標7. 事例要因分析から改善へ

河野龍太郎（自治医科大学医療安全学）

井上則雄（竹中工務店大阪本店企画グループ）

目標8. 患者・市民の医療参加

山内桂子（東京海上日動メディカルサービス・メディカルリスクマネジメント室）